

報道関係各位

平成24年 6月28日
株式会社 クロス・マーケティング
(東証マザーズ3629)

「お小遣い制」夫婦の自由に使えるお金は月30,786円で、 半数近くが“満足”

家事はほぼ半数の家庭で分担しており、 夫は「ゴミ捨て」「お風呂掃除」を担当する傾向

－「夫婦のお財布のヒモと家事分担」に関する調査－

株式会社クロス・マーケティング(本社:東京都中央区 代表取締役社長兼CEO:五十嵐 幹)では、首都圏(一都三県)に在住している20～49歳の男女900人に、「夫婦のお財布のヒモと家事分担」に関する調査を実施いたしました。

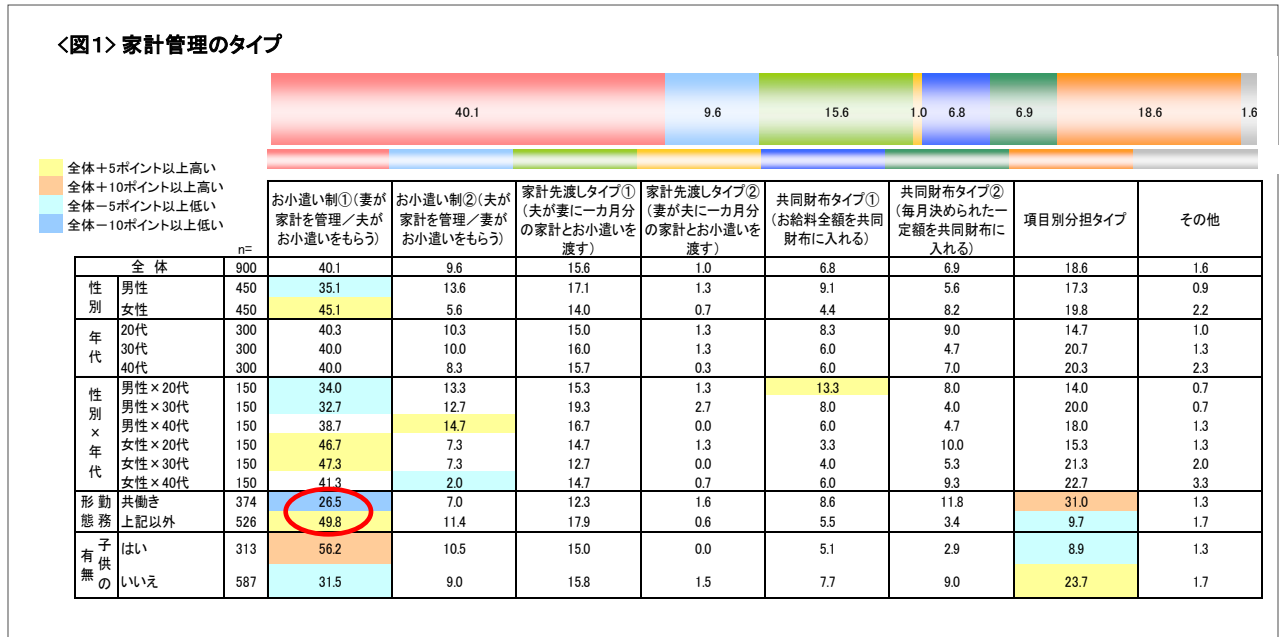
■調査背景・目的

2000年以降、共働き世帯数が専業主婦世帯数を逆転し、現在も増加傾向にあります(平成23年厚生労働白書より)。共働き世帯が増加したことにより、夫婦間での家計管理や家事の分担には、変化が起きたのでしょうか。本調査では、現在の家計の管理方法や自由に使えるお金の使い道、また、家事の分担について明らかにしました。

■調査結果トピックス

【家庭での家計管理タイプ】<図1>

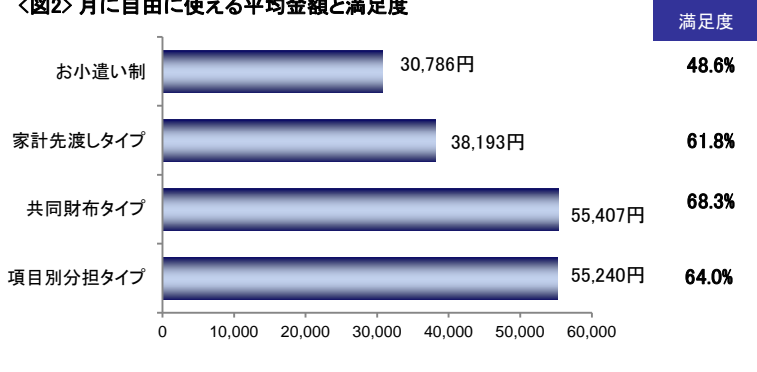
- ・(妻から夫へのお小遣い制)が全体の4割と最も高い。
- ・共働き家庭では、「項目別分担タイプ」(31.0%)が「お小遣い制」(26.5%)を上回る。



【月に自由に使える金額と満足度】<図2>

- ・家計管理法によって、月に自由に使える金額の平均に差がある。
「共同財布タイプ」が最も高く、55,407円。一方、「お小遣い制」は30,786円。
- ・満足度については、「お小遣い制」が一番低いですが、48.6%と半数近くが満足しているという結果。

＜図2＞月に自由に使える平均金額と満足度



◆月に自由に使えるお金の額は、共働き家庭に多い、「共同財布タイプ」「項目別分担タイプ」の人が多かった。

それと比べ、「お小遣い制」「家計先渡しタイプ」の人の月に自由に使える金額は少なかった。

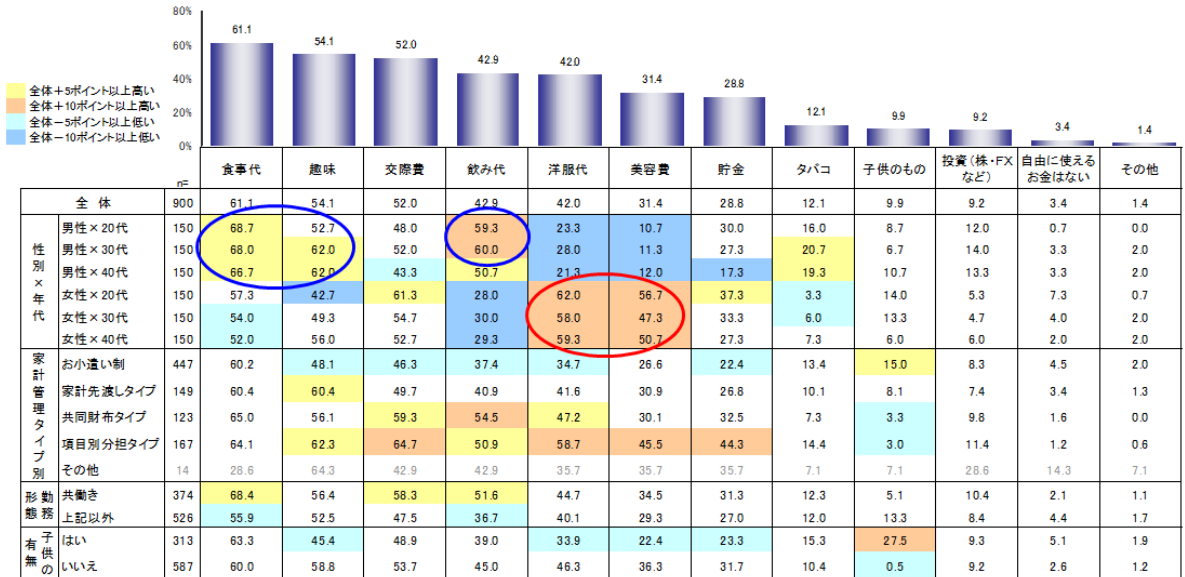
◆また、男女共に40代の方は自由に使えるお金が多い。

◆月に自由に使えるお金の満足度は、「お小遣い制」の人よりも、「共同財布タイプ」「項目別分担タイプ」の人の方が、満足していると感じている人が多かった。

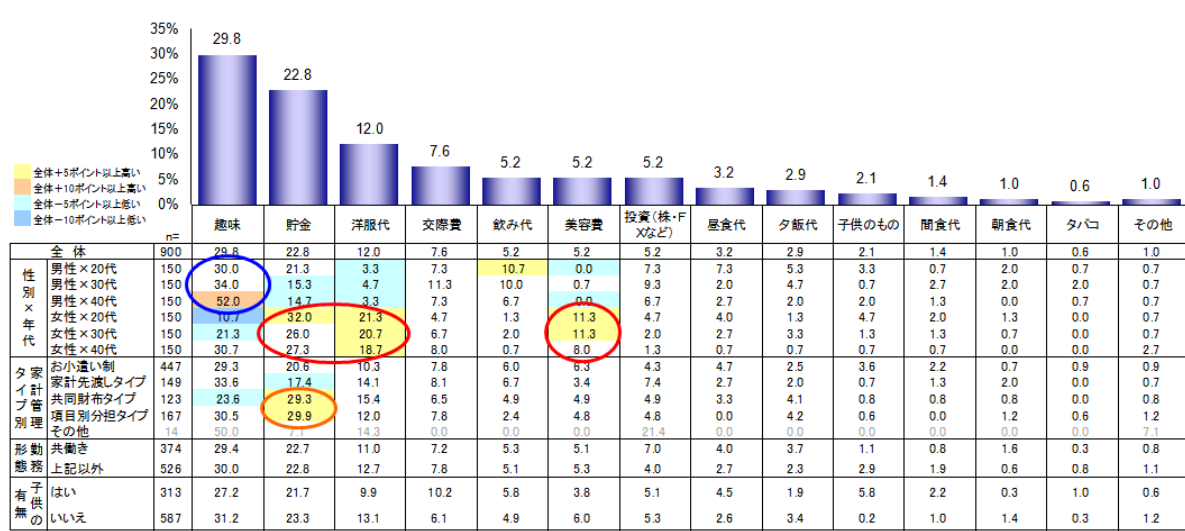
【自由に使えるお金の使い道】

- ・現状は、男性は「食事代」「趣味」「飲み代」、女性は「洋服代」「美容費」が多い。＜図3＞
 - ・また、希望の使い道は、「趣味」(29.8%)、「貯金」(22.8%)、「洋服代」(12.0%)がトップ3。＜図4＞
- 現状の使い道と希望を比較すると、男女共に貯蓄志向が強い。

＜図3＞自由に使えるお金の現在の使い道



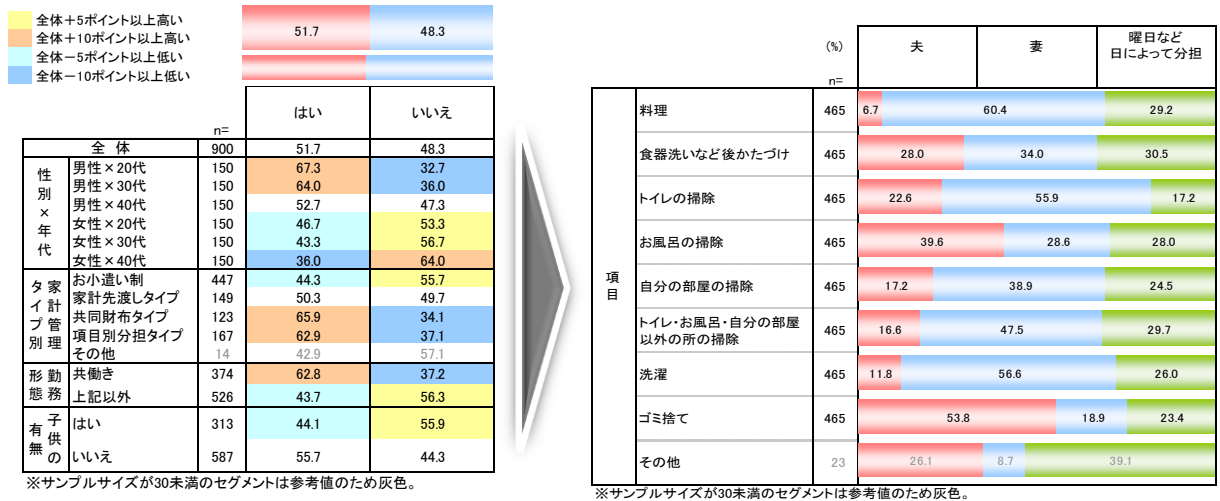
＜図4＞自由に使えるお金の希望の使い道



【家事の分担】<図5>

- ・全体では、約半数の家庭で家事を分担している。
- 家事を分担することが多いのは、「共同財布タイプ」「項目別分担タイプ」及び「共働き」家庭。
- ・分担内容としては、夫は「お風呂掃除」「ゴミ捨て」、妻が「料理」「洗濯」「トイレの掃除」が多い。

<図5> 家事を分担しているかと、その分担内容



■調査概要

調査手法 : インターネットリサーチ (クロス・マーケティング アンケートモニター使用)
 調査対象 : 首都圏(一都三県)に居住する20~49歳の男女
 調査期間 : 2012年2月17日(金)~2012年2月19日(日)
 有効回答数 : 900サンプル
 調査担当 : 元木 香里

【会社概要】

会社名 : 株式会社クロス・マーケティング <http://www.cross-m.co.jp/>
 (東証マザーズ3629)
 所在地 : 東京都中央区銀座8-15-2 銀座COMビル6F
 設立 : 2003年4月1日
 代表者 : 代表取締役社長兼CEO 五十嵐 幹
 事業内容 : リサーチ事業、ITソリューション事業

◆本件に関する報道関係からのお問い合わせ先◆

広報担当: 大島 TEL : 03-3549-0603 FAX : 03-3549-0232
 E-mail : pr-cm@cross-m.co.jp

≪引用・転載時のクレジット表記のお願い≫

本リリースの引用・転載時には、必ず当社クレジットを明記いただけますようお願い申し上げます。
 <例> 「マーケティング・リサーチ会社のクロス・マーケティングが実施した調査によると・・・」